



2026 年 7 月 14 日

各 位

会 社 名 ジェイフロンティア株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 中村 篤弘
(コード番号：2934 東証グロース)
問 合 せ 先 取締役執行役員 CFO 経営企画本部長兼
コーポレート本部長 樋口 雄也
(TEL. 03-6427-4662)

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

2026 年 5 月期におきまして、下記のとおり特別損失を計上するとともに、2025 年 7 月 15 日に公表しました業績予想を修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2026 年 5 月期連結業績予想の修正

(1) 2026 年 5 月期連結業績予想数値の修正 (2025 年 6 月 1 日～2026 年 5 月 31 日)

	売上高	EBITDA	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 23,600	百万円 1,015	百万円 327	百万円 240	百万円 100	円 銭 19.67
今回発表予想 (B)	22,235	964	312	415	△321	△60.64
増減額 (B-A)	△1,364	△50	△14	175	△421	
増減率 (%)	△5.8%	△5.0%	△4.5%	73.0%	—	
(参考) 前期連結実績 (2025 年 5 月期)	21,504	900	293	231	87	17.42

（２）修正の理由

メディカルケアセールス事業セグメント及びヘルスケアセールス事業セグメントの D2C 事業において、広告効率を重視した新規顧客獲得戦略を推進した結果、売上高については、前回発表予想を若干下回る見込みとなりましたが、EBITDA、営業利益については、概ね前回発表予想どおりの水準となる見込みです。

経常利益については、有価証券関係損益の増加等により前回発表予想を上回る見通しとなりました。

親会社株主に帰属する当期純利益については、「連結財務諸表における資本連結手続に関する実務指針」（企業会計基準委員会 移管指針第 4 号 2024 年 7 月 1 日）第 32 項の規定に基づき、連結子会社である株式会社 EC スタジオののれんを償却し、のれん償却額 435 百万円を特別損失として計上すること等により、前回発表予想を下回る見通しとなりました。

2. 特別損失の計上について

「連結財務諸表における資本連結手続に関する実務指針」（企業会計基準委員会 移管指針第 4 号 2024 年 7 月 1 日）第 32 項の規定に基づき、連結子会社である株式会社 EC スタジオののれんを償却したことにより、のれん償却額 435 百万円を特別損失に計上する見込みとなりました。

以上